令和６年度課題別研修会第２回　教育・保育内容研修会　感想アンケート

幼児教育センター

１　今回の教育・保育内容研修会はいかがでしたか？

①　とてもよかった　13人

○具体的で分かりやすい説明や子どもの発達や主体性、子どもの遊びを発展させる方法などが知れた。

○実践もあり、保育者自身がその遊びの楽しさ、改善点、発見を見つけられた。

○身体を使うことで、ワクワク感や身体を動かす楽しさを感じることができ、実際にやってみることで、環境の作り方をより考えることができたため。

よかった　０人　③あまりよくなかった　０人　④よくなかった　０人　⑤わからない　　０人

２　本日の研修内容について理解が深まりましたか。

①　はい　　13人

②　いいえ　　０人

③　分からない　　０人

３　今日の研修会の感想や学んだこと、気付いたこと等記入ください。

○ワクワクから始まる運動遊びと環境構成について、研修を受け保育を振り返るきっかけになり、運動体験が子どもたちにどうつながるか学ぶことができた。実際に身体を動かしてゲームを楽しむ中で、周りの人の動きを見てこういう動きがあるのかと気づき、考えながら動く力が大切だと感じた。今日の遊びを園に持ち帰って子どもたちとやってみたい。ありがとうございました。

○本日はありがとうございました。「～をしながら～をする」ということを意識しながら保育をすることの大切さや豊富な例から学ぶことがたくさんあり、とても良い時間だった。子どもたちが自分たちで環境を作り上げていくことで、子どもたちの遊びが広がり、可能性や想像力が高まっていくのだと感じた。しっぽとりのしっぽの長さを変える。ドッジボールで、三角コートで遊ぶ等、やってみたい遊びがたくさんあったので園に持ち帰り試してみたい。今後の保育に生かせるよう頑張りたい。

○身体を動かす上で『逃げる・追いかける』動作だけだった鬼ごっこが、しっぽとりを経験し遊びを発展させることで、『逃げる・追いかける』だけでなく、取る・フェイントをかける・取られないように工夫する等たくさんのタスクに繋がることが分かった。『保育の目的は１つだけど、方略は１つでなく無限大』確かにその通りだと思った。

○今ある環境や今までの活動から、同じような保育内容になりがちだが『視点を変える』『支援・援助は∞』という話が印象的だった。自分の価値観で考えてしまいがちなので、子どもに寄り添えるようにもっと子どもの姿を見ていこうと思った。実技では楽しい遊びを紹介していただき、とても参考になった。今、５歳児を担任しているので、教えていただいた遊びを園でやってみたいと思う。ありがとうございました。